

『仕合せ』

しあわせとは、本来「仕合せ」と書き、

出会い、巡り合わせ、機会という意味があります。

また、「仕合せ」は、

良い場合にも悪い場合にも用いられ、

昔は、「仕合せが良い」「仕合せが悪い」

という言い方があったようです。

物事には、選べるものと選べないものがあったて、

むしろ、選べないものの方にこそ、

自分の運命に深く関係しています。

例えば、子供は親を選ぶことはできません。

親も子供を選ぶことはできません。

学校は選んでも、担任の先生や隣の席の人、

会社は選んでも、

上司や同僚を選ぶことはできません。

飛行機の便は選んでも、

欠陥のない航空機や操縦士までは選べません。

選べないというのが、まさに出会いの世界です。

天理教のお言葉に

しやハせをよきよふにとてじうぶんに
みについてくるこれをたのしめ
とあります。

神様は人々の仕合せや出会いが良くなることを
いつも願っておられます。

そして、天の理に添って生きる者は、
だんだん出会いが良くなるから、それを楽しみなさい、
とおっしゃっています。

私たちの信仰は、出会いの良くなる道と、
どんな出会いの中からも

治まっていく道や姿を教えられています。
そうした生き方を心がけてみてはいかがでしょうか。

天理教教会本部ホームページ

<https://www.tenrikyo.or.jp/>

